

# Linuxディストリビューション 開発の近況

Open Developers Conference 2023  
2023-08-26

Cross Distro Developers Camp

# Cross Distro Developers Campとは

- ディストリビューションの開発を行っている開発者やユーザーの情報交換の場
- 主にディストリビューションの共通の悩みである、日本語環境・入力・翻訳などの諸問題の情報共有を行い、解決するのが目的
- 略称は「XDDC」
- 月1で勉強会を開催：<https://xddc.connpass.com/>

# 本日のお題

- 各ディストリビューションの近況報告
  - Debian
  - openSUSE
  - Ubuntu
- QandA

# Linux ディストリビューション 開発の近況



Debian編

Open Developers Conference 2023  
2023-08-26

Cross Distro Developers Camp

Debian JP Project 杉本典充 [dictoss@debian.or.jp](mailto:dictoss@debian.or.jp) (rev.1)



# Debian Projectとは

- <https://www.debian.org/>
- フリー/オープンでユニバーサルなオペレーティングシステム(OS)を開発しようとするプロジェクトであり、そのOSを開発するボランティアの人たちが活動するコミュニティ
- OSは、PC・サーバ・組み込みデバイス等の様々な機器に動作可能
- 主に公式のDebian開発者(Debian Developer)が活動して開発、メンテナンスを行っている
  - Debian開発者は56ヶ国に約1000名以上
    - <https://people.debian.org/~eriberto/udd/dd-by-country.html>
  - パッケージメンテナや翻訳などの貢献者も入れると多くの人たちが参加
- 成果物のOS「Debian」からは多くの派生OSが生まれている
  - Ubuntu、Raspberry Pi OS、Kali Linux



# Debian Projectに関わる人たち

- Debian Projectに参加するのに資格は必要ありません
  - ただし、ルールを守る必要があります ( P.7、P8を参照)
- Debianの開発やメンテナンスに関わる人たち
  - バグ報告、パッチの送付
    - まずはここから始める
  - Package Maintainer(パッケージのメンテナ。でもパッケージのアップロード権限はない)
  - Debian Maintainer(一部のパッケージのアップロード権限がある)
    - <https://wiki.debian.org/DebianMaintainer>
  - Debian Developer(すべてのパッケージのアップロード権限がある)
    - Debian開発者のコーナー <https://www.debian.org/devel/>
    - <https://wiki.debian.org/DebianDeveloper>
- Debianのドキュメントの翻訳や広報に関わる人たち
  - 日本での利用を便利にするために日本語に翻訳している人たちや宣伝をする人たち



# Debianの最近の動向 (2023年)

- 安定版 Debian 12 bookworm リリース
  - 2023年6月10日にリリース <https://www.debian.org/News/2023/20230610>
  - 更新版の12.1がリリース <https://www.debian.org/News/2023/20230722>
- 次期安定版 Debian 13のコードネームは trixie (トリクシー)
  - 2025年のリリースを目指す
- 対応するCPUアーキテクチャの増減
  - [riscv64がunstableに入り、次のDebian 13で安定版としてリリースを目指す](#)
  - 32bit版を今後どうするか議論と調査を実施中
    - メモリのユーザ空間2GB制限、2038年問題、新しいハードウェアが出ない等、課題あり
    - [32bit版のtime\\_t型を64bitへ移行するにはどうするかを議論・調査中](#)
    - [mipselをunstable/testingから削除する作業を実施中 \(Debian 13ではリリースされない\)](#)
- DebConf 23 <https://debconf23.debconf.org/>
  - インドのKochi市のInfoparkで開催予定
  - DebCamp 9/3~9/9、DebConf 9/10~9/17

# 日本におけるDebian開発者を目指す方への支援



- 東京エリアDebian勉強会 / 関西Debian勉強会
  - <https://tokyodebian-team.pages.debian.net/>
  - <https://wiki.debian.org/KansaiDebianMeeting>
  - 合同で毎月1回オンラインにて開催中
- Debianの開発に関連した発表
  - Debian Installerの日本語フォントをどうにかする話
    - <https://tokyodebian-team.pages.debian.net/2023-07.html>
  - Debianパッケージング Open Build Service編
    - <https://tokyodebian-team.pages.debian.net/2023-04.html>
  - 2038年問題と32bitOSの64bit time\_tへの移行について
    - <https://tokyodebian-team.pages.debian.net/2023-08.html>
- OSCなどへのイベント出展
  - Debian関連のよろず相談の最初の窓口





# Debianの開発に関わっていくために 知っておくべき情報



# Debianの開発に関わっていく準備

- 興味のあるパッケージのバグ報告を見してみる
  - <https://www.debian.org/Bugs/> で検索できる
- メーリングリストを受信する
  - debian-news、debian-announce、debian-devel-announce、debian-devel(メール数多い)
- 日本にあるDebianのコミュニティに参加して少しずつ慣れていく
  - Debian JP Project(日本語名: Debian 開発者の会)
    - Debianを普及させることを目的とした任意団体
    - 日本人のDebian Developerの多くが加入している
  - 東京エリアDebian勉強会、関西Debian勉強会
    - 毎月1回勉強会を開催中。イベントへの出展も行っている
  - 日本語で投稿可能なメーリングリスト <https://www.debian.or.jp/community/ml/>
  - X(旧Twitter) @debianjp、@debian\_jp (SNSの運用は今後変わるかもしれません)
- 協力者を得る
  - イベントへの参加、Debian勉強会の参加者たち、身近な知り合い、SNS



# Debianの開発に参加する上で知っておく事項

- Debian salsa (gitlabサーバ)
  - <https://salsa.debian.org/public>
- Debian 社会契約、Debian フリーソフトウェアガイドライン (DFSG)
  - [https://www.debian.org/social\\_contract](https://www.debian.org/social_contract)
  - 2022年10月1日にVer 1.2に改定されました (non-free-firmwareの件で改定)
- Debian Policy
  - <https://www.debian.org/doc/debian-policy/>
  - ディレクトリ構成、パッケージ構成などの Debian という OS の中身を定義した文書
- Debian デベロッパ レファレンス
  - <https://www.debian.org/doc/manuals/developers-reference/index.ja.html>
  - Debian の開発に関わる者が知っておくとよいベストプラクティス集
- Debian 新メンテナーガイド (Debian パッケージに関わる人は必読)
  - <https://www.debian.org/doc/manuals/maint-guide/index.ja.html>
- Debian Project のチーム単位で定めた運営ルール

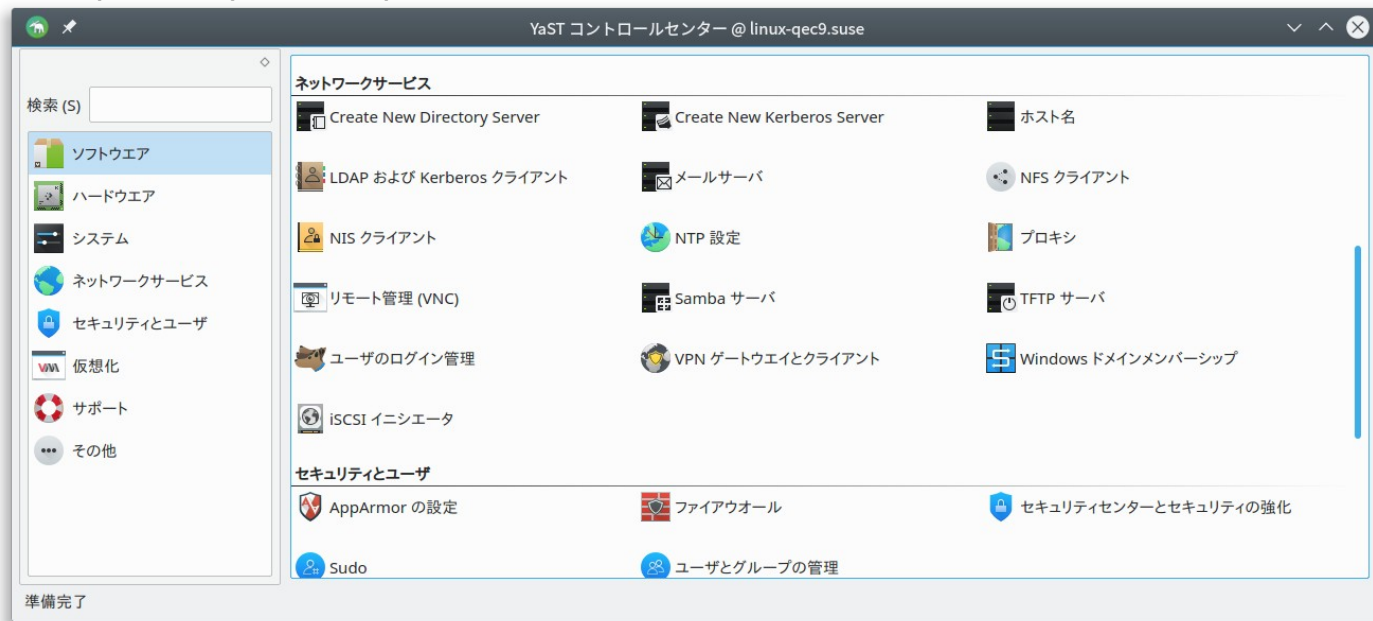
# openSUSEの近況

武山 文信

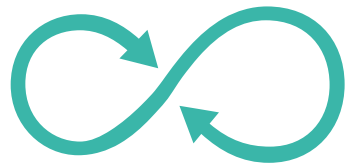


# openSUSE といえば、管理ツール YaST

- ハードウェア設定、ユーザー管理、各種サーバー管理を **GUI/TUI** で
  - Samba, VNC, HTTP, NTP



# 2つの openSUSE



## Tumbleweed

**常に最新**

ローリング・リリース  
新しいカーネルやライブラリを使いたい人  
アプリケーションのテスト環境



## Leap

**安定**

年次アップデート  
有償サポートなしで安定版を使いたい人  
普段遣いのデスクトップやサーバーに

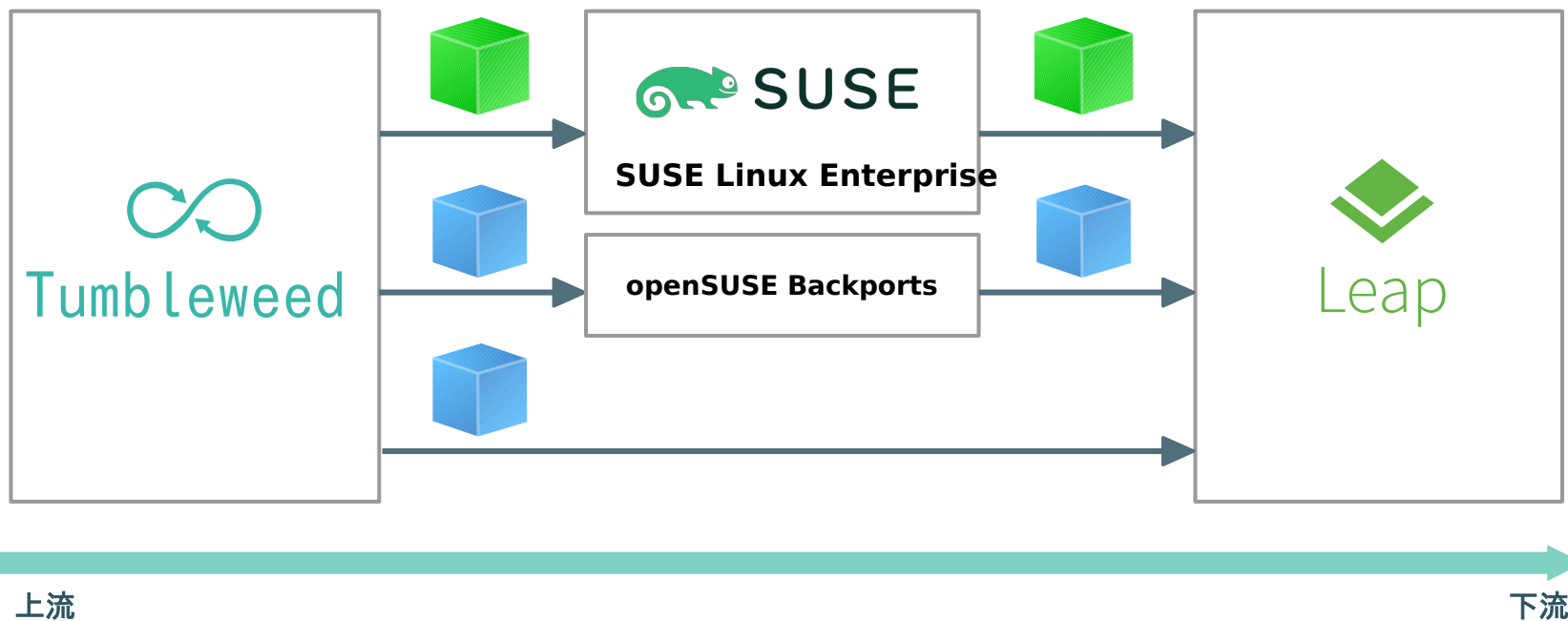


# openSUSE Leap

- **SUSE Linux Enterprise (SLE) ベースのディストリビューション**
  - 基本的には SLE と同一のバイナリパッケージ
  - デスクトップにも使える
    - openSUSE 独自パッケージとして、デスクトップアプリを追加している
- **最新版: openSUSE Leap 15.5**
  - 2023年6月



# openSUSE と SLE の関係





# openSUSE と SLE の関係

- コミュニティ開発者が **SLE** のパッケージを開発したり、不具合を修正することがある
  - コミュニティと相互に協力して開発、タダ乗りではない
- 困ること
  - パッケージの更新がちょっとめんどくさい
    - SLE は非公開の Open Build Service (通称 IBS) で開発されている
    - 公開 Open Build Service からの転送の仕組みなどがあり、複雑
  - 次のバージョンの機能追加やパッケージアップデートは Pagure の Issue で
    - <https://code.opensuse.org/leap/features/issues>
    - または、その他の手段でコミュニケーションが必要
  - SLE のビジネス/品質レベルの都合でパッケージを更新しにくいことがある



# XDDC : Ubuntu の紹介

柴田充也

Ubuntu Japanese Team

2023 年 8 月 26 日

## Ubuntu とは

- Debian ベースの Linux ディストリビューション
  - つまり Ubuntu は **Debian の Downstream** となる
- 主なターゲット：
  - デスクトップ
  - サーバー/クラウド
  - IoT
  - Windows/WSL
- 開発の主体は **Ubuntu コミュニティ**
- **Canonical** はそれを **支援** し、商用サポートサービスを提供している

## Ubuntu とは

- Debian ベースの Linux ディストリビューション
  - つまり Ubuntu は **Debian の Downstream** となる
- 主なターゲット：
  - デスクトップ
  - サーバー／クラウド
  - IoT
  - Windows/WSL
- 開発の主体は **Ubuntu コミュニティ**
- **Canonical** はそれを**支援**し、商用サポートサービスを提供している

本日は  
**「Ubuntu は Debian の Downstream である」**  
という点だけおぼえて帰れば OK

## リリースはタイムベース

- **4月**と**10月**、半年に1度のタイムベースリリース
- バージョンは「西暦下二桁. リリース月」
- **22.04**は**2022年4月**に、**23.10**は**2023年10月**にリリース
- 通常リリースは**9ヶ月**のサポート期間
- 偶数年の4月は**長期サポート版 (LTS)** となり、**5年間**サポート
- 有償の **Ubuntu Pro** を利用すれば **10年間**に延長可能
- Ubuntu Pro には**最大5台**までの**無料枠**も存在する

最近は特別な理由がない限り「**LTS だけ使う**」のが一般的

## 日本語コミュニティ

- ML : <https://lists.ubuntu.com/mailman/listinfo/ubuntu-jp>
- フォーラム : <https://forums.ubuntulinux.jp/>

## 続きは Web で !

- Ubuntu Weekly Topics :  
<https://gihyo.jp/list/group/Ubuntu-Weekly-Topics>
- Ubuntu Weekly Recipe :  
<https://gihyo.jp/list/group/Ubuntu-Weekly-Recipe>
- Ubuntu 日和 : <https://pc.watch.impress.co.jp/docs/column/ubuntu/>
- うぶんちゅ! まがじんざっぱ〜ん♪ : <https://team-zpn.com>

## おまけ：Debian の Downstream であること

### Question

Debian の成果物を元に Canonical/Ubuntu がお金儲けしていることに対して、Debian の人は怒らないの？

# おまけ：Debian の Downstream であること

## Question

Debian の成果物を元に Canonical/Ubuntu がお金儲けしていることに対して、Debian の人は怒らないの？

## Answer

### 人による

Debian Project はあくまでコミュニティであり企業ではない。また、ライセンスの範囲内において、Debian の成果物を元に商用利用することに対して問題視することはない。ただし、もし Canonical/Ubuntu が Upstream に非協力的であると感じるようなことがあった場合に、それに対して憤りを覚えることはあるかもしれない。



## おまけ：Debian の Downstream であること

Question

Ubuntu は Debian に非協力的なの？

# おまけ：Debian の Downstream であること

## Question

Ubuntu は Debian に非協力的なの？

## Answer

### 開発者による

Ubuntu としては Ubuntu で修正した内容は、Debian や他のソフトウェアにも還元することを求めている。求めているが、Ubuntu 以外の修正は後回しになってしまいがちであることは否めない。あと「Ubuntu でのみうまく動く」ような変更を入れてしまう傾向もあり、Upstream から見ると二度手間になってしまうことがある。

逆に Ubuntu の都合でしか無い「修正」を無理やり Upstream に入れようとするのも、それはそれで問題となる。

# おまけ：Debian の Downstream であること

Question

Canonical は Debian に金銭的に還元しているの？

# おまけ：Debian の Downstream であること

## Question

Canonical は Debian に金銭的に還元しているの？

## Answer

知らん

Canonical が直接 Debian に金銭的補助をしているという話は聞かない。たとえばイベントのスポンサーになるとか、社員が Ubuntu だけでなく Debian のパッケージのメンテナンスもするとか、そういう目に見える形での還元はしている。

## おまけ：Debian の Downstream であること

Question

Ubuntu は XXXX（お好きな名前をお入れください）と仲が悪いの？

# おまけ：Debian の Downstream であること

## Question

Ubuntu は XXXX（お好きな名前をお入れください）と仲が悪いの？

## Answer

そんなことはないはず、たぶん

基本的にどの Linux ディストリビューションも運命共同体みたいな部分がある。しょっちゅう喧嘩していたら共倒れになるだけ。個人レベルで「馬が合わない」ことはあっても、組織として「仲が悪い」となることはないはず。\*

---

\*個人レベルの話は、配信終了後のアルコールを摂取したあとにお問い合わせください。